



ARSC NEWS

The Newsletter of the Applied Regional Science Conference

No.92
October 2016

応用地域学会ニュースレター

CONTENTS

1. 第30回研究発表大会のご案内
2. 第6回アジア地域科学セミナーの開催報告
3. 応用地域学研究への投稿論文の募集
4. 事務局だより

1. 第30回研究発表大会のご案内

大会実行委員長 浜口 伸明 (神戸大学)

2016年度ARSC研究発表大会を、神戸大学六甲台キャンパスにおいて、下記要項で開催いたします。多数のご参画をお待ちしております。最新情報については、大会ホームページ (<https://sites.google.com/site/arsc2016kobe/>) をご覧ください。ARSCホームページ (<http://www.arsc.org>) からリンクしています。

(1) 期日 2016年11月26日(土), 27日

※ 坂下賞受賞講演および総会は、26日の午後(16:40~18:20)に開催されます。

※ 懇親会は26日の総会終了後(18:40~20:40)に開催されます。

(2) 会場案内

神戸大学六甲台2キャンパス工学研究科棟
(〒657-8501 神戸市灘区六甲台1-1)

※ 受付を工学部棟正面玄関
(34° 43' 35.8"N, 135° 14' 14.1"E)
に設置します。

※ 会場アクセスは(9)をご覧ください。



(3) プログラム

プログラムは別紙の通りですが、直前の変更もありえますので、最新版については大会ホームページ (<https://sites.google.com/site/arssc2016kobe/>) をご覧ください。

(4) 参加申込および支払い

別紙の参加申込書（大会ホームページからもダウンロード可能）に、必要事項をご記入の上、下記の大会事務局（大会実行委員会）宛に、電子メールに添付して、**11月12日(土)まで**にお送り下さい。（FAX、郵送も可能です。）すでにお申し込みいただいた方々、ご協力ありがとうございました。

<参加申込先(第30回研究発表大会実行委員会)>

- E-mail: kobearsc2016@gmail.com
- Fax : 078-803-7011
- 郵送 : 〒657-8501 神戸市灘区六甲台2-1
神戸大学経済経営研究所 浜口研究室

<参加費等>

- 参加費 : 一般(会員・非会員とも):3000円/学生会員:1000円
- 懇親会費: 一般(会員・非会員とも):5000円/学生会員:2000円

※ 懇親会の申し込みは、**11月12日(土)まで**にお願いします。

※ 参加費・懇親会費は学会当日、受付にてお支払いください。

(5) 総会の委任状の提出

総会を欠席される方は、**必ず別紙の委任状をE-mail, FAXまたは郵送**で、大会事務局までお送りください。委任状は大会ホームページからもダウンロード可能です。

送付先は、参加申し込み用紙の送付先 (kobearsc2016@gmail.com) と同じです。

(6) 研究発表

<ア> 発表論文の送付

発表者は、最終原稿（PDF）を**11月12日(土)までに、座長、討論者、大会事務局 kobearsc2016@gmail.com の3か所それぞれにお送りください。**

大会事務局にお送りいただいた論文は、大会ホームページにアップする予定です。アップロードを希望されない方は、その旨をメールに明記してください。なお、大会終了後12月末日をもって論文のリンクを削除する予定です。論文の公開を希望されない場合は、その旨を大会事務局までお伝え下さい。

座長、討論者の連絡先が分からないときは、大会事務局にお問い合わせください。

<イ> 研究発表および会場

原則として、発表20分、予定討論10分、一般討論10分です。座長の指示・判断にしたがって、円滑な運営にご協力ください。発表会場には VGA接続のプロジェクターのみ準備する予定です。ご自身のノートPC等をご持参ください。なお、論文については、**30部程度**をご用意いただき、**発表会場に直接ご持参ください。**

(7)懇親会

会 場： 神戸大学工学部食堂

日 時： 2015年11月26日(土)18:40～20:40

参加費： 会員・非会員 5,000円 学生 2,000円

※ 懇親会の申し込みは、11月12日(土)までにお願いします。

(8)昼食

土曜日、日曜日ともに神戸大学工学部食堂が利用できます。コンビニ（セブンイレブン）もございます。事務局でお弁当の手配はいたしませんので、必要な方はご持参ください。

(9)会場アクセス

会場へのアクセスは下記の通りです。詳細に関しては、工学研究科ホームページ (<http://www.eng.kobe-u.ac.jp/accessmap/index.html>) をご覧ください。

⇒ 阪急六甲駅から徒歩15～20分。

⇒ 阪神御影駅，JR六甲道駅，阪急六甲駅から市バス36系統鶴甲団地行きで神大本部工学部前，あるいは16系統六甲ケーブル下行きで神大国際文化学部前，下車後徒歩約3分。

2. 第6回 アジア地域科学セミナーの開催報告

東北大学 曾 道智



第6回アジア地域科学セミナーが、9月24日（土）、25日（日）の2日間にわたり東北大学で開催されました。日本、中国、台湾、韓国、アメリカ、イギリスから、合計126名（一般83名、学生43名）が出席し、集積、貿易、環境、格差、交通、災害など都市・地域の発展に関する様々なテーマに関する活発な報告と議論が行われました。日本からは金本良嗣先生の基調講演を含めて31件の研究発表がありました。開催にあたっては、東北大学情報科学研究科と仙台観光国際協会から助成金の支給を受けております。また、26日（月）のエクスカージョンではUR都市

機構の協力により、女川・野蒜の復興計画視察を行うとともに、松島や秋保といった観光地巡りもツアーに盛り込み、いずれも非常に好評でした。



3. 応用地域学研究への投稿論文の募集

「応用地域学研究」編集委員長 大澤 義明 (筑波大学)

現在、「応用地域学研究」編集委員会では論文投稿を随時受け付けております。投稿論文は編集委員会の指名する複数の査読者により査読が行われます。雑誌は年2回の刊行を心がけております。(http://www.arisc.org/を参照ください。) 奮ってご投稿下さい。特に、若い研究者によるご投稿、地域課題に関する問題解決型論文、震災復興、地方創生、インフラ維持管理、シェアリング経済など適時性に優れた論文のご投稿をお待ちしております。

1 論文投稿希望の方は、論文はできるだけword形式のファイルを電子メールの添付ファイルでお送り下さい。宛先は、編集委員長です (e-mail;osawa@sk.tsukuba.ac.jp)。LaTexで作成された原稿でpdfファイルでも結構ですが、印刷時の編集の都合で最終原稿はwordでお願いすることがあります。

2. 受付の確認を電子メールで送付いたします。投稿後一ヶ月を過ぎても連絡が無い場合は、下記までお問い合わせ下さい。

3. 掲載論文の著作権は学会に帰属します。また、応用地域学研究発行1ヶ月後に掲載論文を学会HPにて公開します。

応用地域学研究に関する問い合わせ先： 応用地域学研究編集委員長

大澤 義明 (筑波大学システム情報系社会工学域)

TEL& FAX 029 (853) 5224

E-Mail osawa@sk.tsukuba.ac.jp

4. 事務局だより



ARSC会員現勢

2016年10月31日現在の会員数(昨年度総会以降の入退会者を含む)は以下の通りです。

個人会員 511名(内、一般会員 442名、学生会員 58名、海外会員6名)

賛助会員 5団体(総口数7口)。

第30回ARSC研究発表大会の参加申込・総会委任状について

○研究発表大会の参加申込書、ならびに総会欠席の際の委任状を添付しております。(大会ホームページ<<https://sites.google.com/site/arisc2016kobe/>>からもダウンロードできます。) 早めのご提出をお願いいたします。提出先については2ページに記載。

学会事務局からのお願い

- ◆ 会員の皆様の登録情報は、メール連絡やジャーナル等の送付に重要な情報となっています。変更があった場合は、会員ページ (<https://service.kktcs.co.jp/smms2/loginmember/arsc>) にログインし、速やかに登録情報の変更をお願いいたします。
- ◆ 地域科学に関連する分野の研究に興味を持たれている個人または団体が周囲に居られましたら、是非入会をお勧め頂くようお願い致します。新規会員の入会申込はARSCのホームページ (<http://www.arsc.org/>) の「入会手続き」より行ってください。入会に関するお問い合わせは、ARSC事務局にメール (clerk@arsc.org) まで。
- ◆ 事務局やニューズレター等に対しまして、ご意見や新しい企画等ございましたら、是非、お知らせください。

編集 後記

第30回ARSC大会の準備には、神戸大学の浜口申明先生(大会委員長)を中心に着々と準備が進められております。プログラム編成では、高橋孝明先生(東京大学)を委員長としたプログラム委員会の各先生方に大変なご苦勞をおかけし、まとめ上げていただきました。今大会には、57編の研究発表と、特定セッション：公開シンポジウム「神戸未来戦略を考える公開シンポジウム」などが組まれております。大会実行員会、プログラム編集委員会の皆さまのご尽力により、魅力と盛り上がりのある大会になることと思います。六甲山からの素晴らしい眺望も楽しめます。

ご多忙とは思いますが、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

(ST)

ARSC NEWS No.92 (2016年10月発行)

発行元 応用地域学会事務局 (文部科学省学会コード=10023)

会長: 文 世一

ARSC NEWS 担当: 高塚 創 (渉外担当幹事) / 田宮 すみ恵 (事務局)

〒162-0805 東京都新宿区矢来町126 NITTOビル (株)メッツ研究所内

TEL: 03 (5227) 7804 / FAX: 03 (5227) 7807

Email: clerk@arsc.org / 学会HP: <http://www.arsc.org/jp/>

2016年度応用地域学会研究発表大会プログラム

第1日：11月26日（土）

第1会場 (C1-301)		第2会場 (C2-301)		第3会場 (C2-201)		第4会場 (C2-101)		第5会場 (C3-302)	
Earlybird 1		Earlybird 2		Earlybird 3					
座長 藤田昌久 (甲南大学)		座長 井原健雄 (中部圏社会経済研究所)		座長 山崎福寿 (日本大学)					
9:00-10:20	1-1A	Scale Economies and Industrial Structure	2-1A	Business cycle synchronization in Asia-Pacific: using space-time approach	3-1A	Quick sales in the cold housing market			
		報告者 王 駿 (立命館大学)		報告者 福井紳也 (神戸大学)		報告者 鈴木雅智 (東京大学)			
	討論者 森 知也 (京都大学)	討論者 大塚芳宏 (東北学院大学)	討論者 瀬谷 創 (神戸大学)						
	1-1B	Spatial inequality under firm-level heterogeneity between developed and developing economies	2-1B	Corporate activities in the Balkans : Multinational enterprises and SMEs	3-1B	小学校の質が家賃に与える影響：松江市のデータを用いた検証			
報告者 李 媛 (東北大学)		報告者 佐久間翔 (東京外国語大学)		報告者 黒田雄太 (東北大学)					
討論者 内藤 徹 (同志社大学)	討論者 川田恵介 (広島大学)	討論者 牛島光一 (筑波大学)							
10:20-10:30 休憩									
集積の経済1		交通1：インフラストラクチャー整備		震災				特定セッション：「神戸未来戦略を考える公開シンポジウム」(講演の部)	
座長 長町康平 (香川大学)		座長 浅田義久 (日本大学)		座長 大西正光 (京都大学)				コーディネーター 浜口伸明 (神戸大学)	
10:30-11:50	1-2A	Discrete-space Agglomeration Model with Social Interactions: Multiplicity, Stability, and Continuous Limit of Equilibria	2-2A	Shadow tolling for joint infrastructure project by multiple governments	3-2A	東日本大震災被災地への派遣職員対象アンケートを通じた業務内容マッチング把握		5-2A	神戸未来戦略と神戸大学
		報告者 藤嶋翔太 (東京理科大学)		報告者 伊藤 亮 (東北大学)		報告者 小林隆史 (立正大学)			
	討論者 織田澤利守 (神戸大学)	討論者 松島法明 (大阪大学)	討論者 奥村 誠 (東北大学)						
	1-2B	Spatial scale of agglomeration: Theoretical foundations and empirical implications	2-2B	大都市圏の交通整備評価のための空間的応用一般均衡分析	3-2B	Economic Analysis of Population Migration Factors in Disaster Areas			
報告者 大澤 実 (東北大学)		報告者 石倉智樹 (首都大学東京)		報告者 川脇康生 (兵庫県)					
討論者 猪原龍介 (亜細亜大学)	討論者 奥田隆明 (南山大学)	討論者 山崎雅人 (名古屋大学)							
11:50-13:00 昼食									
都市内空間構造		交通2：交通政策		エネルギー・環境		集積の経済2		特定セッション：「神戸未来戦略を考える公開シンポジウム」(パネルディスカッションの部)	
座長 安藤朝夫 (東北大学)		座長 城所幸弘 (政策研究大学院大学)		座長 堤 盛人 (筑波大学)		座長 大城 淳 (沖縄大学)			
13:00-15:00	1-3A	Influence to urban structure of changes in the international price of intermediate goods	2-3A	Spatial unconditional quantile regression: Application to Japanese parking price data	3-3A	時間帯別CO2マッピングに向けた携帯GPSデータの活用と交通シミュレーション	4-3A	集積の経済・生産性と品質改善	5-3
		報告者 太田 充 (筑波大学)		報告者 瀬谷 創 (神戸大学)		報告者 村上大輔 (国立環境研究所)			
	討論者 曾 道智 (東北大学)	討論者 井上 亮 (東北大学)	討論者 円山琢也 (熊本大学)	討論者 近藤恵介 (経済産業研究所)					
	1-3B	最適土地利用モデルによるコンパクトシティ概念の再考	2-3B	First-Best Dynamic Assignment of Commuters with Endogenous Heterogeneities in a Corridor Network	3-3B	都市レジリエンスの向上に向けたシェアリング・コミュニティの設計	4-3B	学術論文の蓄積は産業集積の形成に寄与しているのか	
		報告者 奥村 誠 (東北大学)		報告者 符 皓然 (東北大学)		報告者 山形与志樹 (国立環境研究所)		報告者 亀山嘉大 (佐賀大学)	
	討論者 田北俊昭 (山形大学)	討論者 中山晶一郎 (金沢大学)	討論者 河野達仁 (東北大学)	討論者 小林隆史 (立正大学)					
1-3C	Stochastically stable equilibria of Fujita and Ogawa (1982) model	2-3C	Bottleneck congestion and residential location of heterogeneous commuters	3-3C	大気環境の改善はどれくらいの便益をもたらすか：自動車排気ガス規制を用いた検証				
	報告者 大澤 実 (東北大学)		報告者 高山雄貴 (金沢大学)		報告者 姜 哲敏 (筑波大学)				
討論者 尾山大輔 (東京大学)	討論者 平松 燈 (熊本学園大学)	討論者 中島賢太郎 (東北大学)							
15:00-15:10 休憩									
集積の経済3		租税競争・補助金競争		ジェンダー・家族		都市システム			
座長 高橋孝明 (東京大学)		座長 広瀬恭子 (九州産業大学)		座長 水野敬三 (関西学院大学)		座長 赤松 隆 (東北大学)			
15:10-16:30	1-4A	Age, wage, and productivity in agglomeration economies: Evidence from Japanese matched employer-employee data	2-4A	Taxing the Second-Nature Forces	3-4A	Globalization, Gender Empowerment and Fertility	4-4A	財のタイプごとに異なる集積の経済・不経済を考慮した多階層都市システムモデル	
		報告者 近藤恵介 (経済産業研究所)		報告者 曾道智 (東北大学)		報告者 小川光 (東京大学)		報告者 米本清 (高崎経済大学)	
	討論者 後藤 啓 (千葉商科大学)	討論者 藤嶋翔太 (東京理科大学)	討論者 森田忠士 (近畿大学)	討論者 高山雄貴 (金沢大学)					
	1-4B	Comparative Advantage and Agglomeration of Economic Activity	2-4B	Subsidy competition, imperfect labor markets, and the endogenous entry of firms	3-4B	世帯内相互作用の異質性を考慮したランダム・マッチングモデル	4-4B	The Two-tier Spatial Economic Model of Central and Local Governments	
報告者 田淵隆俊 (東京大学)		報告者 山本和博 (大阪大学)		報告者 松島格也 (京都大学)		報告者 田北俊昭 (山形大学)			
討論者 加藤隼人 (慶応義塾大学)	討論者 高塚 創 (香川大学)	討論者 塚井誠人 (広島大学)	討論者 小川 光 (東京大学)						
16:40-17:40 坂下賞受賞講演 (第5会場) 司会：2015年度坂下賞選考委員会委員長 浜口伸明 (神戸大学) 報告者：中島賢太郎 (東北大学) “Identifying Neighborhood Spillover Effects among Firms: Evidence from the Location Lotteries of the Tokyo Tsukiji Fish Market” 討論者：中嶋 亮 (慶応義塾大学)									
17:40-18:20 総会 (第5会場)									
18:40-20:40 懇親会 (会場：T-boxカフェテリア)									

第2日：11月27日（日）

		第1会場		第2会場		第3会場		第4会場				
		Earlybird 4		Earlybird 5		Earlybird 6		Earlybird 7				
		座長	黒田達朗（名古屋大学）	座長	平澤亨輔（札幌学院大学）	座長	佐々木公明（尚絅学院大学）	座長	矢澤剛彦（東京国際大学）			
9:00-10:20	1-5A	東日本大震災における出生率への影響－市区町村単位の実証分析－		2-5A	日本の貧困と都市へのアクセシビリティに関する実証研究		3-5A	Cities and biodiversity: Land use regulation		4-5	Econometric Analysis of Track Improvements and Railroad Cost	
	報告者 芝 啓太（大阪大学）		報告者 菅澤武尊（東北大学）		報告者 吉田 惇（東北大学）			報告者 北村友宏（神戸大学）				
	討論者 山鹿久木（関西学院大学）		討論者 松尾美和（神戸大学）		討論者 文 世一（京都大学）		討論者 原田峻平（岐阜大学）					
	1-5B	Early Childhood Development in Health sector		2-5B	企業間と産学間の共同研究における地理的近接性		3-5B	地方都市における都市圏内立地と企業の成長				
報告者 永井哲平（東京外国語大学）		報告者 岡本千草（東京大学）			報告者 福田 峻（東京大学）							
討論者 藤原 徹（明海大学）		討論者 井上寛康（兵庫県立大学）		討論者 伊藤 亮（東北大学）								
10:20-10:30										休憩		
		立地		チャイルドケア		地域産業政策		女性・人種と通勤				
		座長	宅間文夫（明海大学）	座長	宮本由紀（名城大学）	座長	中村良平（岡山大学）	座長	金本良嗣（政策研究大学院大学）			
10:30-11:50	1-6A	Industrial Development in the Middle-sized Country		2-6A	Can Higher Educated Mother Assess Child Health More Properly?		3-6A	地域産業政策の成果に関するパネルデータ分析		4-6A	Intra-metropolitan disparities in commuting time and female labor force participation in Tokyo	
	報告者 加藤隼人（慶應義塾大学）		報告者 牛島光一（筑波大学）		報告者 岩橋培樹（琉球大学）			報告者 河端瑞貴（慶應義塾大学）				
	討論者 山本 和博（大阪大学）		討論者 中嶋 亮（慶應義塾大学）		討論者 森田 学（青森中央学院大学）		討論者 岩田真一郎（富山大学）					
	1-6B	Pricing with Cookies: Behavior-Based Price Discrimination and Spatial Competition		2-6B	Effects of Conflict on Child Health: Evidence from the 1990-1994 Northern Mali Conflict		3-6B	国産農産物ブランドとIoTによる地方創生－低価格の輸入農産物の国内市場参入に向けた政策的検討			4-6B	Travel Behavior of Hispanic Immigrant Families in the US
報告者 松島法明（大阪大学）		報告者 辻本隆宏（筑波大学）			報告者 田北俊昭（山形大学）			報告者 松尾美和（神戸大学）				
討論者 相浦洋志（大分大学）		討論者 伊藤高弘（神戸大学）		討論者 中塚雅也（神戸大学）		討論者 松島 格也（京都大学）						
11:50-13:00										昼食		
		住宅と住宅地		交通3：ネットワークと規模の経済		応用一般均衡		国際貿易・開発経済				
		座長	瀬古美喜（武蔵野大学）	座長	吾郷貴紀（専修大学）	座長	小池淳司（神戸大学）	座長	浜口伸明（神戸大学）			
13:00-15:00	1-7A	Estimating the willingness to pay for neighborhood amenities based on an inter-temporal equilibrium: a difference-in-differences hedonic approach		2-7A	An incentive of hub airports to keep connecting markets		3-7A	英国欧州連合離脱：企業退出と財の多様性の喪失		4-7A	貿易の促進が途上国の起業活動に与える影響に関する理論的分析	
	報告者 河野達仁（東北大学）		報告者 川崎晃央（鹿児島大学）		報告者 細江宣裕（政策研究大学院大学）			報告者 瀬木俊輔（京都大学）				
	討論者 隅田和人（東洋大学）		討論者 田淵隆俊（東京大学）		討論者 石倉智樹（首都大学東京）		討論者 後関利隆（アジア経済研究所）					
	1-7B	京都市の木密地域対策の定量的評価		2-7B	Hub port competition with scale economy		3-7B	全国207生活圈間応用一般均衡モデルによる巨大地震の経済被害評価			4-7B	Income inequality and efficiency: Decomposition analysis in Indonesia's pre- and post-crisis provincial economies
	報告者 安田昌平（慶應義塾大学）		報告者 森本 裕（甲南大学）		報告者 山崎雅人（名古屋大学）			報告者 片岡光彦（立教大学）				
	討論者 岡本亮介（政策研究大学院大学）		討論者 石黒一彦（神戸大学）		討論者 細江宣裕（政策研究大学院大学）		討論者 瀬木俊輔（京都大学）					
1-7C	賃貸住宅市場における市場の厚み効果の実証分析		2-7C	The Competition among Airlines and its Effect on the Network		3-7C	空間的応用一般均衡モデルのための地域間代替弾力性の推定					
報告者 黒田 翔（筑波大学）		報告者 寺地祐介（帝塚山大学）		報告者 佐藤啓輔（復建調査設計株式会社）								
討論者 瀬下博之（専修大学）		討論者 川崎晃央（鹿児島大学）		討論者 土屋 哲（鳥取大学）								